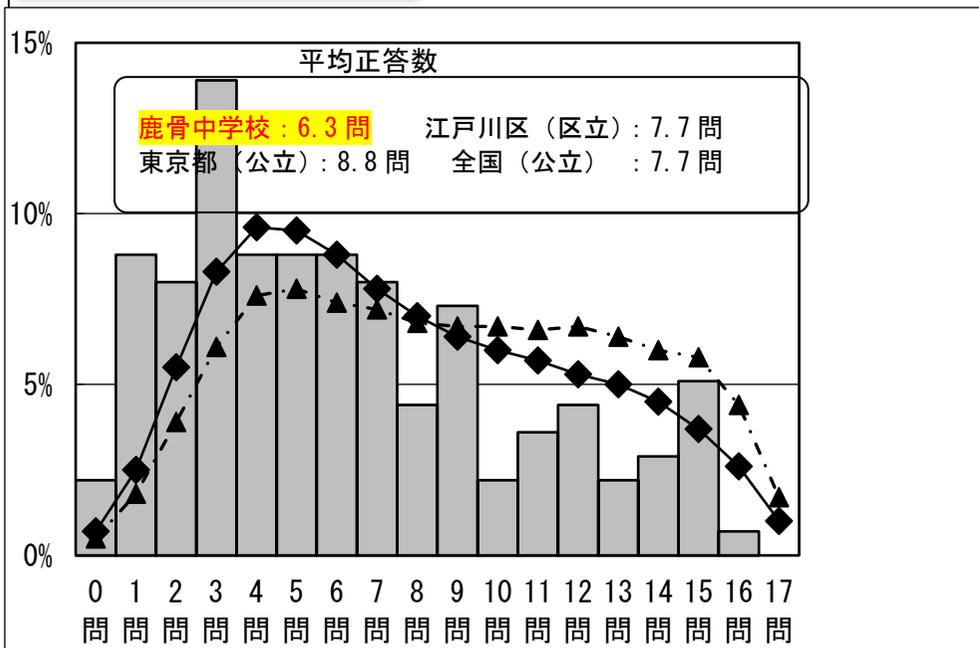
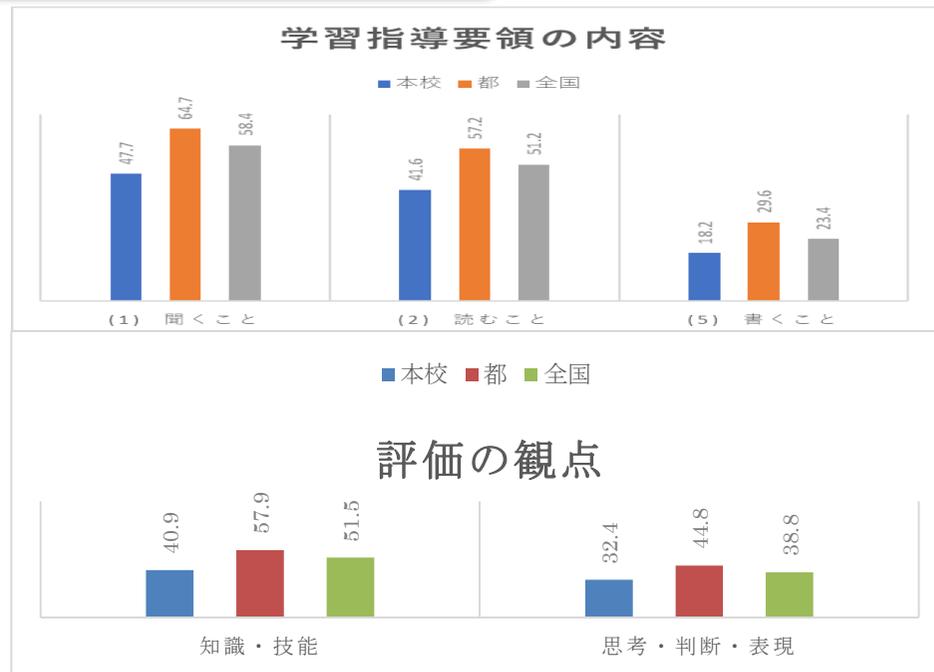


# 令和5年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【英語】 鹿骨中学校

## 正答数分布



## 「領域別」の結果



### <四分位における割合(都全体の四分位による)>

英語	上位 ← → 下位			
	A層 12~17問	B層 9~11問	C層 5~8問	D層 0~4問
鹿骨中学校	15.3	13.1	3.0	41.7
江戸川区(区立)	21.9	19.3	31.8	27.0
東京都(公立)	31.0	20.0	29.2	19.8
全国(公立)	22.1	18.1	33.1	26.7

### 【平均正答率の差】

鹿骨中学校	37%
江戸川区(区立)	45%
東京都(公立)	52%
全国(公立)	45.6%
都との差	15ポイント

### 【分析結果と授業改善に向けて】

正答率は、東京都から15ポイント下回った。特に「聞くこと」に関する問題が17パーセントと低くなっている。情報を正確に聞き取る問題の正答率が特に低く、日ごろから英語の学習に触れる機会を多くし、英語に慣れることが必要であると考えます。

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、生徒数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって生徒をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の生徒の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。